

通学路対策箇所図 (郡山第五中学校)

中央



番号	①	路線名	西ノ内一桜木二丁目線 桜木二並木二丁目線
住所	郡山市桜木二丁目		
東西の道路は道が狭く、自動車の流れも朝夕が多い。			
番号	②	路線名	国道49号
住所	郡山市桑野二丁目		
交通量が多い。			
番号	③	路線名	若葉桑野線
住所	郡山市並木一丁目		
交通量が多い。			
番号	④	路線名	荒井郡山線
住所	郡山市富久山町久保田字大久保		
道幅が狭い上、車両の通行量が多い。			
番号	⑤	路線名	大町二桜木一丁目1号線
住所	郡山市桜木一丁目		
道幅が狭く、車の往来多い。			
番号	⑥	路線名	桜木二並木二丁目線
住所	郡山市桜木二丁目		
通行量が多いが幅員が狭く見通しも悪いため危険。			
番号	⑦	路線名	西ノ内二桑野三丁目2号線
住所	郡山市桑野三丁目		
道路が狭く、車の往来多い。			
番号	⑧	路線名	並木二桑野五丁目線
住所	郡山市並木四丁目		
朝の通勤通学時は交通量が多く、特に中高生の自転車の通行量も多く、危険である。			
番号	⑨	路線名	咲田一桑野四丁目線
住所	郡山市並木一丁目		
朝の通勤通学時は混雑し、見通しが悪く危険である。			
番号	⑩	路線名	桜木二丁目6号線
住所	郡山市西ノ内一丁目		
交差点の中に接続道路があり変則交差点で、その接続道路に入る自動車が多く危険である。			
番号	⑪	路線名	荒井八山田線
住所	並木三丁目 地内		
交通量が途絶えることなく、朝の通勤時は小・中学生が通過する。特に、中高生の自転車が多く危険である。			
番号	⑫	路線名	桑野一丁目五丁目線
住所	並木三丁目 地内		
商業施設からの出入りが多い。また、交差点の交通量が多く危険である。			

——— : 要対策箇所

国道49号

内環状線

県道 河内郡山線

県道 荒井郡山線